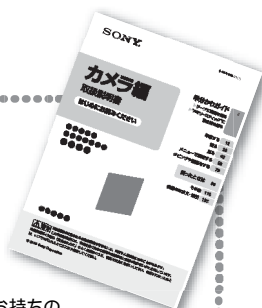
SONY

3-084-945-**02**(1)

パソコン編

Windows パソコンにつないで使うときの準備	6
Windows パソコンへ画像を取り込む・編集する	19
Macintosh パソコンにつないで使う（"メモリースティック"のみ）	31
その他の操作	34
困ったときは	39

撮る・見るなど本体の操作については別冊の「カメラ編」をご覧ください。

MICROMV 方式の機器をお持ちのお客様は、別冊の「MovieShaker 編」説明書もあわせてご覧ください。

デジタルビデオカメラレコーダー

はじめにお読みください

◆画像取り込み/編集ソフトについて

付属のCD-ROM（画像取り込み/編集ソフト）を使って、テープの画像や " メモリースティック " の画像が編集できます。編集する画像により、下記のように使用するソフトが異なります。
本書では、ImageMixer、Image Transfer*を使って画像編集する場合を説明しています。
MICROMV方式の機器をお使いのかたは、「MovieShaker編」説明書もあわせてご覧ください。

DV方式のデジタルビデオカメラレコーダーをお使いの場合

- テープの画像を編集するとき：ImageMixer 1)
- " メモリースティック " の画像を編集するとき：ImageMixer 1) 2)

MICROMV方式のデジタルビデオカメラレコーダーをお使いの場合

- テープの画像を編集するとき：ImageMixer 1)、MovieShaker 1)
- " メモリースティック " の画像を編集するとき：ImageMixer 1) 2)

1) Windowsパソコン対応
2) Macintoshパソコン対応
* Image Transferはデジタルビデオカメラレコーダーからパソコンへ静止画を取り込むときに使用します（Windowsパソコンのみ）。

◆ImageMixer Ver.1.5 for Sony使用時の推奨パソコン環境

テープの画像をパソコンで見るときの推奨パソコン環境

ご注意

- Macintoshパソコンと本機をUSBケーブルでつないだときは、テープの画像をパソコン画面で見ることはできません。

- 対応OS：Microsoft Windows 98SE/Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional
  上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
  上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
  Windows 98では音声は出ませんが、静止画は取り込めます。
- CPU ：PentiumIII 500MHz以上（PentiumIII 800MHz以上を推奨します。）
- 必要なソフトウェア ：DirectX 8.0a以降（DirectXテクノロジに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります。）
- サウンドカード：16ビットのステレオサウンドカードおよびスピーカー
- メモリー：64MB以上
- ハードディスク：
  インストールに必要なディスク容量：約250MB/推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上（編集する画像ファイルサイズにより異なります。）
- ディスプレイ ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度は800×600ドット以上、High Color（16ビット カラー 65 000色）、DirectDrawドライバ対応（800×600ドット未満、256色以下では正常に動作しません。）
- その他必要な装置 ：USB端子標準装備、i.LINK端子（i.LINK接続時、DV方式の機器のみ）、ディスクドライブ（ビデオCD作成時には、CD-Rドライブが必要です。）

" メモリースティック " の画像をパソコンで見るときの推奨パソコン環境

Windows

- 対応OS ：Microsoft Windows 98/Windows 98SE/Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional
  上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
  上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
- CPU ：MMX Pentium 200MHz以上
- 必要なソフトウェア ：Windows Media Player（動画再生時に必要です。）
- その他必要な装置 ：USB端子標準装備、ディスクドライブ

Macintosh

- 対応OS ：Mac OS 8.5.1/8.6/9.0/9.1/9.2/Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）が工場出荷時にインストールされているMacintoshパソコン
  ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている " iBook "、" Power Mac

G4 ”、“ ディスクドライブがスロットローディングのiMac ” はMac OS 9.0/9.1/9.2にアップデートして使ってください。

- 必要なソフトウェア ：QuickTime 3.0以降（動画再生時に必要です。）
- その他必要な装置 ：USB端子標準装備、ディスクドライブ

◆本書の使いかた

本書の説明に記載しているパソコンのOS画面イラストはWindows 2000のものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。

◆商標について

- “ Memory Stick ” および “ メモリースティック ”、MEMORY STICK ™ はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、iMac、iBook、Power Mac、Mac OS、QuickTimeはApple Computer, Inc.の商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。
- QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
- MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- Windows Media Playerは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次

はじめにお読みください……2

Windows パソコンにつないで使うときの準備

画像編集とは……6
パソコン編集で何ができるの？……6
どんな準備をすればいいの？……7
準備 1：USB ドライバをパソコンにインストールする……8
準備 2：画像編集ソフト（ImageMixer Ver.1.5 for Sony）をパソコンにインストールする……9
準備 3：画像転送ソフト（Image Transfer）をパソコンにインストールする……11
準備 4：本機をパソコンにつなぐ……13
USB ケーブル（付属）でつなぐ……13
i.LINK ケーブル（別売り）でつなぐ（DV 方式の機器のみ）……16
準備 5：パソコンと本機がつながったかを確認する……17
テープの画像をパソコンで見てみる……17
“メモリースティック”の画像をパソコンで見てみる……18

Windows パソコンへ画像を取り込む・編集する

テープの画像をパソコンに取り込む・見る……19
動画をパソコンに取り込む……19
静止画としてパソコンに取り込む……20
取り込んだ画像をパソコンで編集する……21
テープやカメラの画像を取り込まずに見る ― USB ストリーミング……22
ビデオ CD を作る……24
“メモリースティック”の画像をパソコンに取り込む……26
取り込んだ静止画を加工する……28
ImageMixer Ver.1.5 for Sony に入っている画像を“メモリースティック”に書き出す……29

Macintosh パソコンにつないで使う（“メモリースティック”のみ）

準備 1：USB ドライバをパソコンにインストールする……31
準備 2：本機をパソコンにつなぐ……32
“メモリースティック”の画像をパソコンに取り込む……33

その他の操作

DVD を作る（VAIO シリーズのパソコンのみ）........ 34
本機を経由してビデオをパソコンにつなぐ（DV 方式の機器のみ）
— デジタル変換機能 36

困ったときは

故障かな？と思ったら 39
索引 45

画像編集とは

パソコン編集で何ができるの？

本機で撮影した動画や静止画を、パソコンにデジタルデータとして取り込み、自由自在に編集して楽しめます。

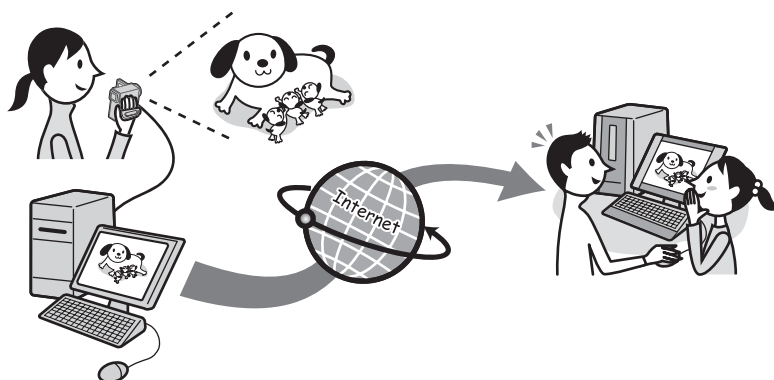
◆自分だけのオリジナルビデオを作ろう

テープや"メモリースティック"に記録した動画は、気に入った場面を抜き出して並べたり、タイトルをつけたりできます。ビデオCDなどにも加工できます。

◆静止画を加工して楽しもう

"メモリースティック"の静止画や、テープや"メモリースティック"の動画から気に入った場面を静止画にして、文字やイラスト、特殊効果を加えられます。ポスターやポストカードも気軽に作れます。

◆パソコンを経由して、インターネットで動画配信しよう（USBストリーミング）

長時間の動画も、パソコンに保存することなく、インターネットを通じてライブ配信できます。

どんな準備をすればいいの？

順番どおりに準備すれば、すぐにパソコン編集を始められます。

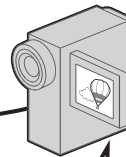
◆パソコンで行う準備（はじめて使うとき）

＊付属のCD-ROM「SPVD-010 USBドライバ」からインストールします。

準備1：USBドライバをインストールする。＊

準備2：画像編集ソフト（ImageMixer）をインストールする。＊

準備3：画像転送ソフト（Image Transfer）をインストールする。＊

付属のCD-ROM

◆本機で行う準備

準備4：本機をパソコンにつなぐ。

準備5：パソコンと本機がつながったかを確認する。

本機とパソコンをつなぐには、以下の2つの方法があります。

- USBケーブル（付属）でつなぐ方法
- i.LINKケーブル（別売り）でつなぐ方法

詳しくは「準備4：本機をパソコンにつなぐ」（13ページ）をご覧ください。

さあ、準備しましょう！

準備1：USBドライバをパソコンにインストールする

USBケーブル（付属）を使って本機をパソコンにつなぐ前に、USBドライバをインストールしてください。１回インストールしておけば、２回目以降は本機とパソコンをつなぐだけで、インストールは不要です。
USBケーブルの代わりにi.LINKケーブル（別売り）でつなぐと、より高画質な画像をやり取りできます（DV方式の機器のみ）。
i.LINKケーブル（別売り）を使う場合、準備１は不要です。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

ご注意

- **インストールの前にUSBケーブル（付属）はつながないでください。**

1 パソコンの電源を入れる。

使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。

2 付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。

機種選択画面が表示されます。

機種選択画面が表示されないときは

1 ［マイ コンピュータ］をダブルクリックする。

2 ［ImageMixer］（CD-ROM）*をダブルクリックする。

*ドライブ文字（(E:) など）は、使うパソコンによって異なることがあります。

3 ［Handycam］をクリックする。

4 ［USB Driver］をクリックする。

5 ［次へ］をクリックする。

6 画面の指示に従ってインストールする。

［USBドライバインストール前のご注意］をよく読み、［次へ］をクリックする。
インストールが始まります。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合

デジタル署名の確認を促すダイアログボックスが表示された場合は、［はい］か［続行］を選んでください。

［例：Windows XPの場合］

7 ［はい、今すぐコンピュータを再起動します］がチェックされていることを確認して、［完了］をクリックする。

パソコンの電源がいったん切れたあと、自動的に電源が入ります（再起動）。

8 パソコンからCD-ROMを取り出す。

準備2：画像編集ソフト（ImageMixer Ver.1.5 for Sony）をパソコンにインストールする

ImageMixerについてのお問い合わせ
ピクセラユーザーサポートセンター
電話：072-224-0181
受付時間：月〜日曜日 午前9時〜午後5時
（ただし、年末、年始、祝日は除く）
URL：http://www.imagemixer.com/

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

1 付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。

機種選択画面が表示されます。

機種選択画面が表示されないときは

1 ［マイ コンピュータ］をダブルクリックする。

2 ［ImageMixer］（CD-ROM）*をダブルクリックする。

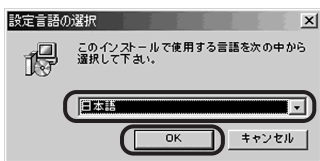
*ドライブ文字（(E:) など）は、使うパソコンによって異なることがあります。

次のページへつづく➡

Windows パソコンにつないで使うときの準備

2 ［Handycam］をクリックする。

3 ［ImageMixer］をクリックする。

4 ［日本語］を選んで、［OK］をクリックする。

5 ［次へ］をクリックする。

6 画面の指示に従ってインストールする。

ちょっと一言

- ご自宅で使うときは、［会社名］に［個人］などと入力してください。
- ［Read me］ファイル（メモ帳）が表示されたら、内容を確認します。閉じるときは ☒（閉じる）をクリックします。

7 ［完了］をクリックする。

ImageMixerのインストールが完了します。

8 ［はい］をクリックし、画面の指示に従ってWINCDR Lite for Data*をインストールする。

* パソコンで編集した画像などを、CD-Rにコピーするときに必要なソフトウェアです。

9 ［完了］をクリックする。

WINCDR Lite for Dataのインストールが完了します。

DirectX 8.0a以降のバージョンがパソコンにインストールされていないとき
手順10へ進んで、DirectX 8.0aをインストールしてください。

Windows XPやDirectX 8.0a以降のバージョンがパソコンにインストールされているとき
［ウィザードの完了］画面が表示されたら、［完了］をクリックし、［OK］をクリックします。
パソコンが自動的に再起動したあと、CD-ROMを取り出します（以降の操作は不要です）。

10 続けてDirectX 8.0aをインストールする場合は［OK］をクリックする。

1 ［使用許諾契約］の内容をよく読んでから、［はい］をクリックする。
2 ［インストール］（または［DirectXの再インストール］）をクリックする。

3 ［OK］をクリックする。

パソコンが自動的に再起動したあと、デスクトップ画面にImageMixer Ver.1.5 for Sonyのショートカットが表示されます。

11 パソコンからCD-ROMを取り出す。

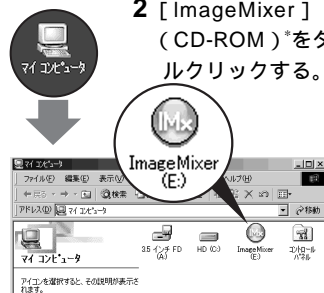
準備3：画像転送ソフト（Image Transfer）をパソコンにインストールする

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

1 付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。

機種選択画面が表示されます。

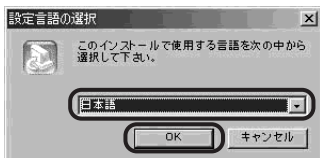
機種選択画面が表示されないときは

1 ［マイ コンピュータ］をダブルクリックする。
2 ［ImageMixer］（CD-ROM）*をダブルクリックする。

*ドライブ文字（(E:) など）は、使うパソコンによって異なることがあります。

2 ［Handycam］をクリックする。

次のページへつづく➡

3 ［Image Transfer］をクリックする。

4 ［日本語］を選んで、［OK］をクリックする。

5 ［次へ］をクリックする。

6 画面の指示に従ってインストールする。

プログラムフォルダ名に［Image Transfer］が表示されているのを確認して、［次へ］をクリックします。
通常、［Image Transfer］という新しいプログラムフォルダが作成されます。

7 ［カメラなどがつながれたら、Image Transferを自動的に起動します。］の［はい］がチェックされていることを確認して、［次へ］をクリックする。

8 ［完了］をクリックして、Image Transferのインストールを終わる。

インストール画面が閉じます。デスクトップ画面にImage TransferとImage Transfer取り込み先フォルダのショートカットが表示されます。

9 パソコンからCD-ROMを取り出す。

準備4：本機をパソコンにつなぐ

◆接続について

本機とパソコンをつなぐには、以下の２つの方法があります。

USBケーブル（付属）でつなぐ方法（13ページ）

- " メモリースティック " に記録されたファイルをパソコンに取り込んで編集したり、" メモリースティック " にファイルを書き込んだりする場合などに向いています。
- デジタルビデオカメラレコーダーからの映像や、テープに記録した映像や音声を手軽にパソコンに取り込むこともできます（PCカメラ、ビデオストリーミングなど）。
- あらかじめUSB ドライバをインストールしておく必要があります（8ページ）。

i.LINKケーブル（別売り）でつなぐ方法（16ページ）

- テープに記録した映像や音声をパソコンに取り込んで編集する場合などに向いています。
- 上記のUSB接続より高画質な画像をやりとりできます。
- 本機では、" メモリースティック " 内のファイルの取り込みや " メモリースティック " への書き込みはできません。

ご注意

- USBケーブルやi.LINKケーブルなどで本機とパソコンを接続する場合、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

◆テープの画像をパソコンに取り込む・編集するとき

パソコンにUSB端子がある場合

➡付属のUSBケーブルで本機のUSB端子とつなぎます。「USBケーブル（付属）でつなぐ」（13ページ）の操作を行ってください。

パソコンにi.LINK（IEEE1394）端子がある場合

➡DV方式の機器をお持ちのかたは、別売りのi.LINKケーブルで本機のi.LINK端子とつなぎます。「i.LINKケーブル（別売り）でつなぐ（DV方式の機器のみ）」（16ページ）の操作を行ってください。
USBケーブルより高画質な画像をやり取りでき、USBドライバのインストールは不要です。
MICROMV方式の機器をお持ちのかたは、別冊の「MovieShaker編」説明書もあわせてご覧ください。

◆" メモリースティック " の画像を取り込む・編集するとき

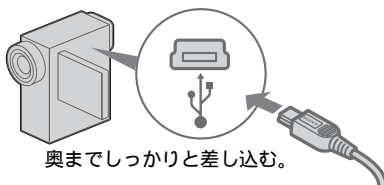
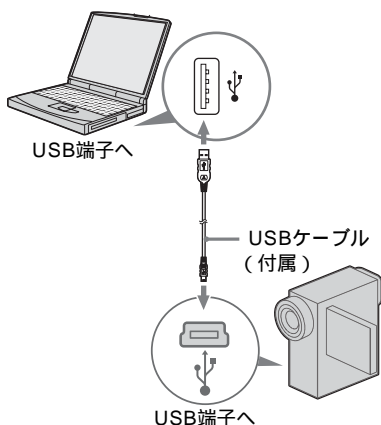
パソコンにUSB端子がある場合

➡付属のUSBケーブルで本機のUSB端子とつなぎます。「USBケーブル（付属）でつなぐ」（13ページ）の操作を行ってください。

パソコンにメモリースティックスロットがある場合

➡静止画や動画を保存した " メモリースティック " を、パソコンのメモリースティックスロットに差し込みます。" メモリースティック " の画像の保存先を確認するには、27ページをご覧ください。

USBケーブル（付属）でつなぐ

USBケーブル（付属）でつなぐときは、あらかじめUSBドライバをインストールしておいてください（8ページ）。

次のページへつづく➡

ご注意

- **この段階では、まだ本機とパソコンをつながないでください。**

1 パソコンの電源を入れる。

使用中のアプリケーションは、終了させておいてください。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合

Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「撮る-テープ」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

3 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ (基本設定)］→［USB-撮る］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。

メニュー操作について、詳しくは別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

4 本機のUSB端子にUSBケーブル（付属）をつなぐ。

USB端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB端子にUSBケーブルをつなぎ、USB ON/OFFスイッチを「ON」にしてください。

5 パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

初回は、パソコンが本機を認識するのに時間がかかることがあります。

Windows XPをお使いの場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されたときは、［次へ］をクリックして、インストールを完了してください。

6 本機の電源スイッチを切る。

7 本機からUSBケーブルをはずす。

8 本機に記録済みの“ メモリースティック ”を入れる。

9 本機の電源スイッチを「見る/編集」にする。

10 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ (基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。

11 USBケーブルで、本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。

本機の液晶画面に［USBモード］と表示され、パソコンが本機を認識し始めます。初回は、時間がかかることがあります。

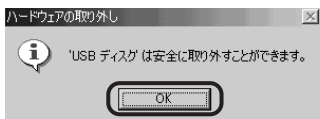
Windows XPをお使いの場合
［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されたときは、［次へ］をクリックして、インストールを完了してください。

◆USBケーブルをはずすには

Windows 2000/Windows Me/ Windows XPをお使いの場合
本機の液晶画面に［USBモード］と表示されたときは、次のようにUSBケーブルをはずしてください。

1 画面右下にあるタスクトレイの中の、［ハードウェアの取り外し］アイコンをクリックする。

2 ［USBディスクードライブの停止］（Windows XPでは、［Sony Camcorder ードライブを安全に取りはずします］）をクリックする。

3 ［OK］をクリックする。

4 本機とパソコンからUSBケーブルをはずす。

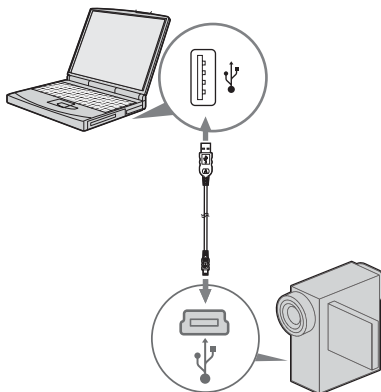
本機の液晶画面に［USBモード］と表示されないときは、手順4のみを行ってください。

Windows 98/Windows 98SEをお使いの場合
手順4のみを行ってください。

◆推奨するつなぎかた

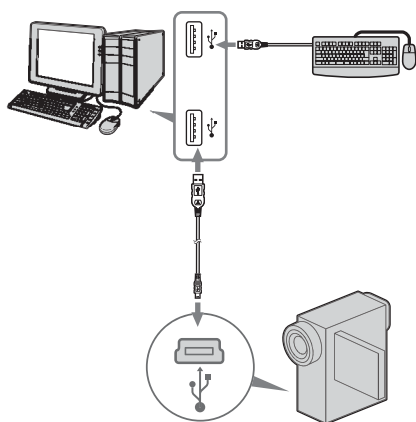
本機を正しく動作させるためには、次のようにつないでください。

- パソコンのUSB端子に、USBケーブル（付属）で本機をつなぎ、他のUSB端子には何もつながない。

次のページへつづく➡

• USBキーボードとマウスが標準で付いているパソコンの場合、キーボードをUSB端子につないだ状態で、本機をUSBケーブル（付属）で別のUSB端子につなぐ。

ご注意

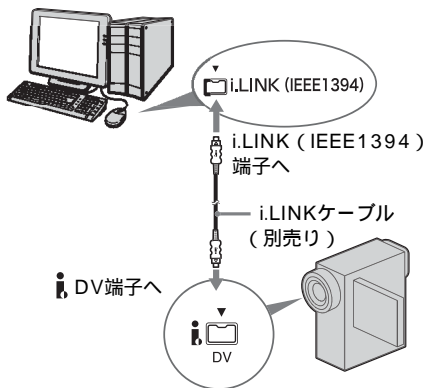
• １台のパソコンに２台以上のUSB機器をつないだ場合の動作は保証していません。
• USBケーブルは、必ずパソコンのUSB端子につないでください。キーボードやUSBハブなどを経由してつないでいる場合の動作は保証していません。
• 推奨環境のすべてのパソコンについての動作を保証するものではありません。

i.LINKケーブル（別売り）でつなぐ（DV方式の機器のみ）

DV端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

◆i.LINKケーブルをはずすには

本機の電源を切り、本機とパソコンから i.LINK ケーブルをはずす。

ちょっと一言

• ビデオ信号を取り込める編集ソフトウェアが付属されているパソコンは、付属の編集ソフトウェアでも本機の画像を編集できます。操作については、お使いの編集ソフトウェアの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

準備5：パソコンと本機がつながったかを確認する

テープの画像をパソコンで見てみる

ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動して、接続できているかを確認します。

ご注意

- 次の手順を行う前に、本機から“メモリースティック”を取り出しておいてください。

1 パソコンのデスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

2 （入力ボタン）をクリックする。

3 USB接続のときは（USB映像入力ボタン）を、i.LINK接続のとき（DV方式の機器のみ）は（i.LINK映像入力ボタン）をクリックする。

4 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

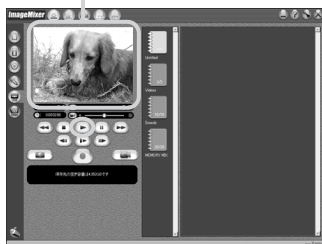
5 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

i.LINKケーブルでつないだ場合（16ページ）は、この手順は不要です。

6 本機をパソコンにつなぐ（13ページ)。

7 （再生ボタン）をクリックして、テープの再生画像がパソコンのプレビュー画面に表示されるかを確認する。

次のページへつづく➡

表示されるまで時間がかかることがあります。

テープの再生画像が表示されないとき
USBドライバが正しくインストールされていない可能性があります（40ページ）。

◆確認が終わったら

1 パソコン画面右上の ⊗（閉じるボタン）をクリックして、ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了する。

2 本機の電源を切ってから、接続したケーブルをはずす。

“ メモリースティック ” の画像をパソコンで見てみる

1 本機に “ メモリースティック ” を入れる。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

3 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

4 本機をパソコンにつないで（13ページ)、Image Transferが自動的に起動するかを確認する。

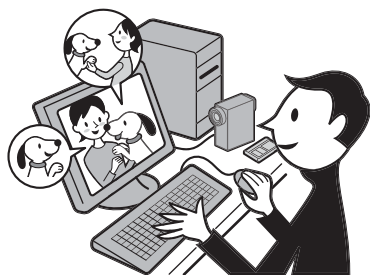
本機の液晶画面に［USBモード］と表示され、“ メモリースティック ” の画像がパソコンにコピーされます。それが完了すると、ImageMixer Ver.1.5 for Sonyが自動的に起動し、画像一覧が表示されます（26ページ)。

◆Image Transferが起動しないときは

詳しくは「Image Transferが起動しない。」（43ページ）をご覧ください。

テープの画像をパソコンに取り込む・見る

テープに入っている画像をパソコンに取り込んでおけば、本機をつながなくても、パソコンで画像を見たり、加工したりできます。
MICROMV方式の機器をお持ちのかたは、付属のCD-ROM（MovieShaker Ver.3.1 for MICROMV）を使って画像編集することもできます。詳しくは、別冊の「MovieShaker編」説明書をご覧ください。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

動画をパソコンに取り込む

あらかじめImageMixer Ver.1.5 for Sonyをインストールしておいてください。
最長記録時間は10〜20分です（パソコン環境によって異なります）。

1 本機の電源を準備して、カセットを入れる。

2 パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

3 （入力ボタン）をクリックする。

4 USB接続のときは（USB映像入力ボタン）を、i.LINK接続のとき（DV方式の機器のみ）は（i.LINK映像入力ボタン）をクリックする。

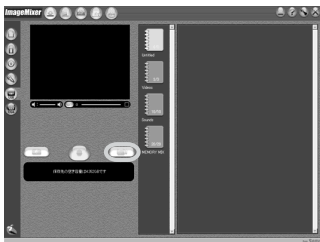
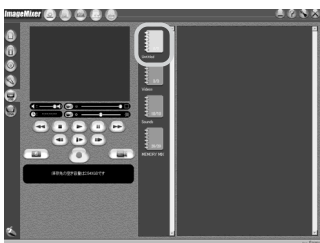
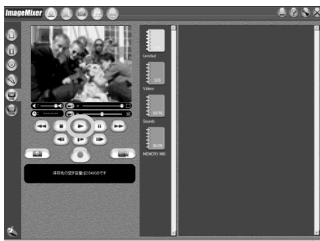
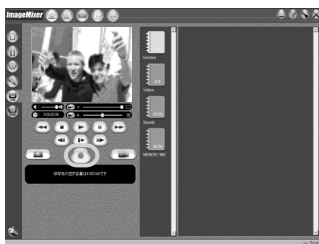
5 本機の電源スイッチを「見る/編集」にする。

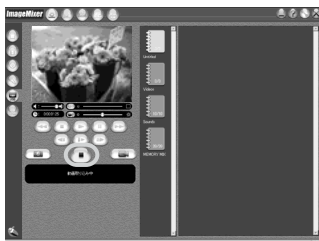
6 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。

次のページへつづく➡

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
i.LINKケーブルでつないだ場合（16ページ）は、この手順は不要です。

7 本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。

8 （動画ボタン）をクリックする。

9 取り込み先のアルバムをクリックする。

10 （再生ボタン）をクリックして、テープを再生する。

11 取り込みを始める位置で、●（取り込みボタン）をクリックする。

●（赤色）が■（黒色）に変わります。

12 取り込みを終える位置で、■（停止ボタン）をクリックする。

ご注意

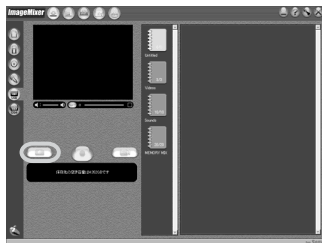
- MICROMV方式の機器をお使いの場合は、（コマ送りボタン）、（逆コマ送りボタン）は動作しません（ボタンが非表示になります）。

ちょっと一言

- 最長記録時間（10〜20分）より長い動画は、取り込める時間を過ぎると自動的に停止します。変換の画面が表示され、停止したところまでの画像を取り込みます。

静止画としてパソコンに取り込む

1 「動画をパソコンに取り込む」（19ページ）の手順1〜7を行う。

2　（静止画ボタン）をクリックする。

3　20ページの手順9、10を行う。

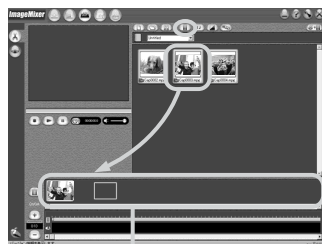
4　取り込みたい位置で、（キャプチャボタン）をクリックする。

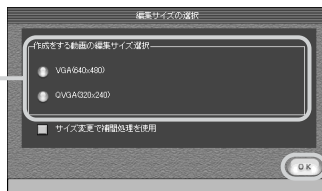
取り込んだ画像をパソコンで編集する

ここでは、取り込んだ複数の画像を並べ、1つの作品にする手順を説明します。
編集について、詳しくはオンラインヘルプをご覧ください（22ページ）。

1　パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

2　（動画編集ボタン）をクリックする。

3　（動画ファイル表示ボタン）をクリックし、並べたい動画を一覧から選び、ストーリーボードにドラッグ＆ドロップする。

ストーリーボード

4　［OK］をクリックする。

編集サイズを変えるときは、希望のサイズをクリックする。

Windows パソコンへ画像を取り込む・編集する

次のページへつづく➡

5 **並べたい動画を一覧から選び、ストーリーボードに繰り返しドラッグ＆ドロップする。**

6 **（保存ボタン）をクリックする。**

7 **［マイ ドキュメント］フォルダに名前を付けて保存する。**

作品は選ばれているアルバムにも追加されます。

◆編集途中の動画を見るには（プレビュー）

以下の手順で、編集途中の動画を再生できます。表示されるまで時間がかかることがあります。

◆完成した動画を見るには

保存した動画のアイコン（ここでは、［マイドキュメント］フォルダ内）をダブルクリックすると、Windows Media Player*が起動し、再生します。

* 作品（MPEGムービーファイル）を再生するには、Windows Media Playerがパソコンにインストールされている必要があります。

ご注意

- 画像をパソコン上で見ると、ちらつくことがあります。

◆オンラインヘルプを使うには

ImageMixer Ver.1.5 for Sonyについての詳しい操作説明は、オンラインヘルプで見ることができます。

1 画面右上の ? （ヘルプボタン）をクリックする。

2 知りたい内容について、目次から調べる。
オンラインヘルプを閉じるには、ヘルプ画面の右上にある ☒（閉じるボタン）をクリックします。

テープやカメラの画像を取り込まずに見る − USBストリーミング

USBケーブル（付属）で本機とパソコンをつなぐと、本機の画像をパソコンの画面で見ることができます。画像を取り込まないので、パソコンの容量を気にする必要がありま

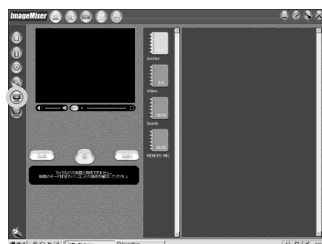
せん。別途コミュニケーションソフトウェアを使用することにより、インターネットに接続して、画像の配信もできます。
あらかじめImageMixer Ver.1.5 for Sonyをインストールしておいてください（9ページ）。

ビデオストリーミング
本機で再生しているテープの画像をパソコンの画面で見ることができます。

PCカメラ
本機で撮影している画像をパソコンの画面で見ることができます。

1 **パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。**

2 **（入力ボタン）をクリックする。**

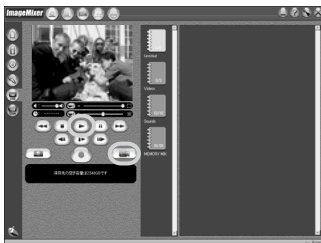
3 **（USB映像入力ボタン）をクリックする。**

4 **本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」（ビデオストリーミングのとき）か「撮る-テープ」（PCカメラのとき）にする。**
電源は付属のACアダプターをお使いください。

5 **ビデオストリーミングのときは、本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定）］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。**
PCカメラのときは、本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定）］→［USB-撮る］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。
詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

6 **USBケーブル（付属）で、本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。**

7 **ビデオストリーミングのときは、（動画ボタン）をクリックし、（再生ボタン）をクリックする。**

Windows パソコンへ画像を取り込む・編集する

次のページへつづく➡

💡 **ちょっと一言**

- PCカメラ機能を使うと、テレビ電話のように相手の顔を見ながら会話できます（ただし、別途コミュニケーションソフトウェアのインストール、通信相手側にもこのシステムに対応したセッティングが必要です）。詳しくは、下記ホームページ（URL）をご覧ください。
  デジタルイメージングカスタマーサポート
  http://www.sony.co.jp/support-di/

ビデオCDを作る

CD-R対応のディスクドライブ付きのコンピューターで、テープの画像からビデオCDを作成できます。
ここでは、テープ1本（最長約1時間）をそのままビデオCDに取り込む手順を説明します。
カメラに映る画像も、その場でビデオCDにできます。
あらかじめImageMixer Ver.1.5 for Sonyをインストールしておいてください（9ページ）。

💡 **ちょっと一言**

- 編集した画像をビデオCDにするには ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動し、（ビデオディスク作成ボタン）をクリックして取り込みます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください（22ページ）。

1 パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

2 （EZ VIDEO CDボタン）をクリックする。

3 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

4 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

5 テープは取り込みを始めたい位置まで頭出ししておいてください。

ちょっと一言

- 電源スイッチを「撮る-テープ」にすると、本機で撮影している画像をそのまま取り込めます。本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［USB-撮る］の順にタッチし、［USBストリーム］を選んでおいてください。

6 USBケーブル（付属）で、本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。

7 ディスクドライブに未使用のCD-Rをセットする。

CD-RWは使えません。

8 ［開始］をクリックする。

テープが再生を始め、取り込みが終わると自動的にCD-Rへ書き出します。
取り込みを途中でやめるときは、［停止］をクリックします。その時点までの画像をCD-Rへ書き込んで終了します。

9 作成が終わったら、［終了］をクリックする。

同じ内容のビデオCDをもう1枚作成するときは、新しいCD-Rをディスクドライブにセットしてから、［開始］をクリックしてください。

ご注意

- ビデオCD作成中は、本機のボタンを押さないでください。
- ［作業フォルダの場所］は、［オプション］画面で充分に空き容量のあるハードディスクを選択してください（目安として、約6GB以上）。
- いったんビデオCDを作成したCD-Rへは、画像を追加できません。
- 約10分ごと（約4GB）に画像を分割して取り込むフォーマット（AVI）のため、約10分ごとに画像が数秒飛ぶことがあります。
- 取り込み中の画像は、パソコン画面には表示されません。

次のページへつづく➡

ちょっと一言

- テープが終わりまで来ると、自動的に取り込みを停止します。

◆ビデオCDを見るには

次のいずれかで再生できます。詳しくは、再生機の取扱説明書をご覧ください。

ーDVDプレーヤー

ービデオCD対応のソフトがインストールされているDVDドライブ付きのパソコン

ーWindows Media Playerがインストールされているパソコン（OSやハードウェアなどの環境によって、再生できないことがあります。メニュー機能は動作しません。）

ここでは、Windows Media Playerを使って再生する手順を説明します。

1 パソコンにビデオCDを入れ、Windows Media Playerを起動する。

Windows XPをお使いの場合
［スタート］→［すべてのプログラム］→［アクセサリー］→［エンターテイメント］の順で開き、［Windows Media Player］をクリックする。

その他のOSをお使いの場合
［スタート］→［プログラム］→［アクセサリー］→［エンターテイメント］の順で開き、［Windows Media Player］をクリックする。

2 ［マイコンピュータ］→［CD-R］→［MPEGAV］の順で開き、動画ファイル［□□□*.DAT］をメディアプレーヤーの画面上にドラッグ＆ドロップする。

* □□□にはファイル名が表示されます。

“ メモリースティック ” の画像をパソコンに取り込む

“ メモリースティック ” に入っている画像をパソコンに取り込んでおけば、本機をつながなくても、パソコンで画像を見たり、加工したりできます。
あらかじめImage Transferをインストールしておいてください（11ページ）。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

ご注意

- 途中で電源が切れると、“ メモリースティック ” 内のデータが壊れることがありますので、電源は付属のACアダプターをお使いください。
- 本機で使える “ メモリースティック ” について、詳しくは別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

1 本機に “ メモリースティック ” を入れる。

2 パソコンの電源を入れ、本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

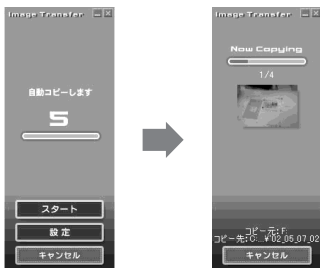
3 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［USB-見る/編集］の

順にタッチし、[標準-USBモード]を選ぶ。

4 **USBケーブル（付属）で、本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。**

Image Transferが自動的に起動し、“メモリースティック”の画像がパソコンにコピーされます。

通常、[マイドキュメント]フォルダ内に[Image Transfer]、[日付]フォルダが作成され、その中にすべての画像がコピーされます。

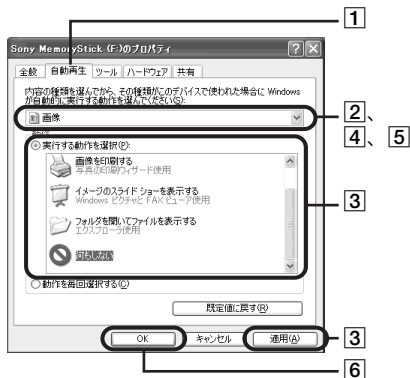
完了すると、ImageMixerが自動的に起動し、画像一覧が表示されます。

◆Windows XPをお使いの場合は

Windows XPでは、OS側の自動再生ウィザードが起動する設定なので、以下の手順で解除してください（2回目以降は必要ありません）。

1 本機がUSBケーブルでパソコンにつながれていることを確認する。

2 [スタート]ボタンをクリックし、スタートメニューの[マイコンピュータ]をクリックする。

3 [MemoryStick]を右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

4 設定を解除する。

1 **[自動再生]タブをクリックする。**

2 **内容の種類を[画像]にする。**

3 **[動作]の[実行する動作を選択]をチェックして、[何もしない]を選び、[適用]をクリックする。**

4 **内容の種類を[ビデオファイル]にして、手順3を行う。**

5 **内容の種類を[混在したコンテンツ]にして、手順3を行う。**

6 **[OK]をクリックする。**

◆Image Transferの設定を変更するには

タスクトレイ上の（Image Transferのアイコン）を右クリックして、[設定画面を開く]を選ぶと、[基本の設定]、[コピーの設定]、[削除の設定]が変更できます。

通常の設定に戻すときは、[標準に戻す]をクリックしてください。

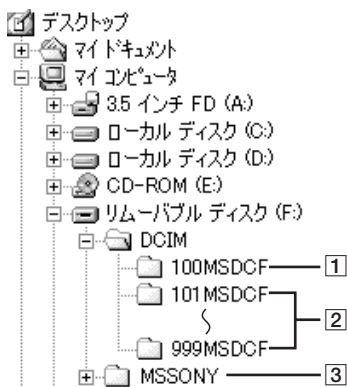
◆画像の保存先とファイル名について

Image Transferで取り込んだ画像

[マイドキュメント]フォルダ内に作成された[Image Transfer]、[日付]フォルダにコピーされています。

本機の“メモリースティック”の画像

[マイ コンピュータ]内に、[リムーバブルディスク]か[MemoryStick]が表示され、その中のフォルダにまとめられています。

次のページへつづく➡

1 **フォルダ作成機能がない他のビデオカメラレコーダーで撮影した静止画が入っているフォルダ（再生のみ可能）**

2 **本機の画像フォルダ（新しくフォルダを作成していない場合は、［101MSDCF］のみ）**

3 **フォルダ作成機能がない他のビデオカメラレコーダーで撮影した動画が入っているフォルダ（再生のみ可能）**

フォルダ名	ファイル名	意味
101MSDCF（～999MSDCF）	DSC□□□□□.JPG	静止画ファイル
	MOV□□□□□.MPG	動画ファイル

ファイル名の□□□□□には、00001～99999までの数字が入ります。

◆Image Transferを使わずに画像を取り込むには

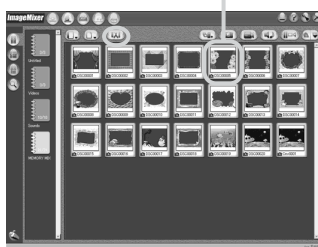
［マイ コンピュータ］内に表示される［リムーバブル ディスク］か［MemoryStick］アイコンをダブルクリックし、フォルダ内の画像を、パソコンのハードディスクへドラッグ＆ドロップします。

取り込んだ静止画を加工する

取り込んだ画像をImageMixer Ver.1.5 for Sonyで編集し、保存できます。

1 パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

2 （アルバムボタン）をクリックする。

3 編集する静止画をクリックしてから、（画像編集ボタン）をクリックする。

4 編集が終わったら、（戻るボタン）をクリックする。

クリックする。

編集した画像が画像一覧に追加されます。

ちょっと一言
- ImageMixer Ver.1.5 for Sonyについての詳しい操作説明は、オンラインヘルプをご覧ください（22ページ）。

ImageMixer Ver.1.5 for Sonyに入っている画像を"メモリースティック"に書き出す

ImageMixer Ver.1.5 for Sonyに入っている画像は、"メモリースティック"に書き出しておくと、本機のメモリーミックス機能を使うときに素材として使えます。
メモリーミックス機能について、詳しくは別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

1 本機に"メモリースティック"を入れる。

2 本機の電源を準備して、スイッチを「見る/編集」にする。

3 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［ (基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。

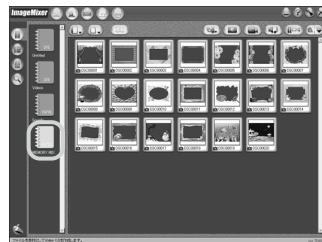
詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

4 パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

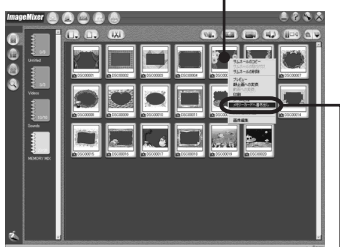
5 (アルバムボタン）をクリックする。

6 USBケーブル（付属）で、本機をパソコンにつなぐ（13ページ）。

Image Transferが自動的に起動したときは、［キャンセル］をクリックしてください。

7 ［MEMORY MIX］アルバムをクリックする。

8 コピーする画像を右クリックして、［メモリーカードへ書き出し］をクリックする。

次のページへつづく➡

1 画像を右クリックする。

2 クリックする。

9 タイトル画面の中の（“ メモリースティック ” 選択ボタン）をクリックしてから、画面右下の（書き出しボタン）をクリックする。

1 （“ メモリースティック ” 選択ボタン）をクリックする。

2 （書き出しボタン）をクリックする。

3 書き出したあと、（読み込みボタン）をクリックし、“ メモリースティック ” に書き出した画像を確認する。

画像が記録先フォルダとして選択しているフォルダに書き込まれます。詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

準備1：USBドライバをパソコンにインストールする

Mac OS 9.1/9.2またはMac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）のパソコンは、USBドライバをインストールする必要はありません。「準備2：本機をパソコンにつなぐ」（32ページ）へ進んでください。

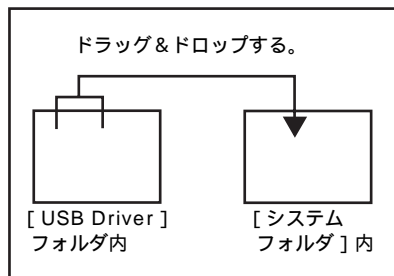
1 **パソコンの電源を入れる。**

2 **付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。**
しばらくすると、機種選択画面が表示されます。

3 **［Handycam］をクリックする。**

4 **［USB Driver］をクリックする。**

5 **OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックし、［システムフォルダ］アイコンをダブルクリックする。**

6 **［Sony Camcorder USB Driver］ファイルと［Sony Camcorder USB Shim］ファイルを［システムフォルダ］にドラッグ＆ドロップする。**

7 **メッセージが表示されたら、［OK］をクリックする。**
USBドライバがパソコンにインストールされます。

8 **［USB Driver］の画面を閉じて、パソコンからCD-ROMを取り出す。**

9 **パソコンを再起動する。**

準備2：本機をパソコンにつなぐ

はじめてUSBケーブル（付属）を使うときは、あらかじめUSBドライバをインストールしておいてください（31ページ）。ただし、Mac OS 9.1/9.2またはMac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）のパソコンは不要です。

1 本機に“ メモリースティック ”を入れる。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

3 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定)］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。

詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

4 本機のUSB端子にUSBケーブル（付属）をつなぐ。

USB端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB端子にUSBケーブルをつなぎ、USB ON/OFFスイッチを「ON」にしてください。

ご注意

- 接続するときは、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

5 パソコンのUSB端子に、USBケーブルのもう片方をつなぐ。

本機の液晶画面に［USBモード］と表示されます。パソコンが本機を認識して、デスクトップに“ メモリースティック ”のアイコンが表示されます。

本機とパソコンのつなぎかたについて、詳しくは「USBケーブル（付属）でつなぐ」（13ページ）をご覧ください。

◆USBケーブルをはずす（接続中に本機の電源を切る・“ メモリースティック ”を取り出す）には

Mac OS X（v10.0）をお使いの場合

パソコンの電源を切ってから、USBケーブルをはずす。そのあと、本機から“ メモリースティック ”を取り出す。

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0/9.1/9.2またはMac OS X（v10.1/v10.2）をお使いの場合

1 パソコンで使用中のアプリケーションを終了させる。
2 パソコンの画面にある“ メモリースティック ”またはドライブアイコンを［ゴミ箱］にドラッグ＆ドロップする。

“ メモリースティック ” の画像をパソコンに取り込む

テープの画像を取り込みたいときは、本機でテープから “ メモリースティック ” に記録したあと、パソコンへ取り込んでください。

“ メモリースティック ” のアイコンをダブルクリックし、取り込みたい画像ファイルをパソコンのハードディスクアイコンにドラッグ＆ドロップする。

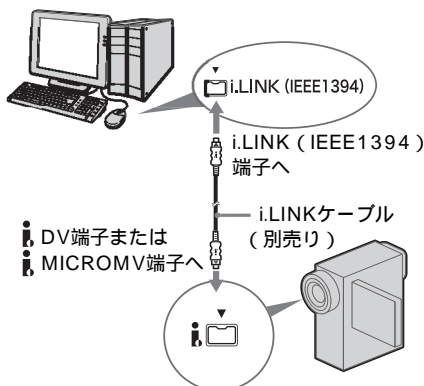
◆動画を再生するには

パソコンにQuickTime 3.0以降がインストールされている必要があります。
“ メモリースティック ” から直接再生すると、画像や音声がとぎれることがありますので、パソコンに取り込んだ画像を再生してください。

ご注意

- Image Transferで “ メモリースティック ” の画像は取り込めません。

Macintosh パソコンにつないで使う（“ メモリースティック ” のみ）

DVDを作る（VAIOシリーズのパソコンのみ）

本機を「Click to DVD」対応のソニーパーソナルコンピューター VAIOシリーズ*にi.LINKケーブル（別売り）でつなぐと、テープの画像からDVDを作成できます。画像の取り込みからDVDへの書き込みまで、すべて自動で行います。
ここでは、テープ1本をそのままDVDに取り込む手順を説明します。
使用できるパソコンや動作環境について、詳しくは下記URLをご覧ください。

* なお、パソコンのDVDドライブがDVDに書き込み対応で、ご使用の機器に対応可能なバージョンの「Click to DVD」（ソニーオリジナル・ソフトウェア）があらかじめインストールされている必要があります。
DV方式の機器（Ver.1.2以降）
MICROMV方式の機器（下記URLにてご確認ください）
http://www.vaio.sony.co.jp/c2dvd-support/

◆はじめておまかせ「Click to DVD」機能をお使いの場合は

おまかせ「Click to DVD」機能を使うと、本機をパソコンに接続すれば、簡単な操作でDVDを作成できます。この機能を使うときは、あらかじめパソコンの「Click to DVD おまかせサーバー」を起動する必要があります。

1 パソコンの電源を入れる。
2 スタートメニューをクリックし、［すべてのプログラム］を選ぶ。
3 表示されたプログラムの中から［Click to DVD］を選び、［Click to DVD おまかせサーバー］をクリックする。
「Click to DVD おまかせサーバー」が起動します。

ちょっと一言
- 「Click to DVD おまかせサーバー」は、一度起動すると、2回目以降はパソコンの電源を入れるだけで自動的に起動します。
- 「Click to DVD おまかせサーバー」は、Windows XPのユーザーごとに起動の設定がされます。

1 パソコンの電源を入れる。

i.LINKを使うアプリケーションが起動しているときは、終了しておいてください。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

DVD作成には数時間かかりますので、電源は付属のACアダプターをお使いください。
詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

3 録画済みのカセットを入れる。

4 i.LINKケーブル（別売り）で、本機をパソコンにつなぐ。

ご注意
- 接続するときは、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

5 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（編集/変速再生)］の順にタッチし、［DVD作成］を選ぶ。

パソコンに「Click to DVD」画面が表示されます。
詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

6 パソコンのディスクドライブに書き込み用DVDをセットする。

7 本機画面の［実行］をタッチする。

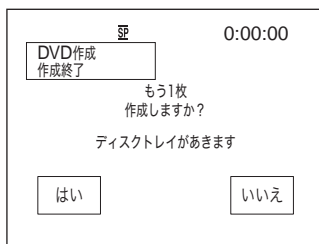
パソコンの作業状況が本機画面に表示されます。

取り込み：本機からテープの画像を取り込む。
変換：　テープの画像を変換する。
書き込み：変換されたテープの画像をDVDに書き込む。

ちょっと一言

• すでに書き込まれているDVD-RW/+RWを使うと、［書き込み済みディスクです　記録されているデータは消去されます］が表示されます。［実行］をタッチすると書き込み済みのデータは消去され、新しいデータを書き込みます。

8 作業が終わったら、［いいえ］をタッチする。

パソコンのディスクトレイが自動的に開きます。

同じ内容のDVDをもう1枚作成するときは、［はい］をタッチします。ディスクトレイが開きますので、新しい書き込み用DVDをディスクドライブにセットしてください。

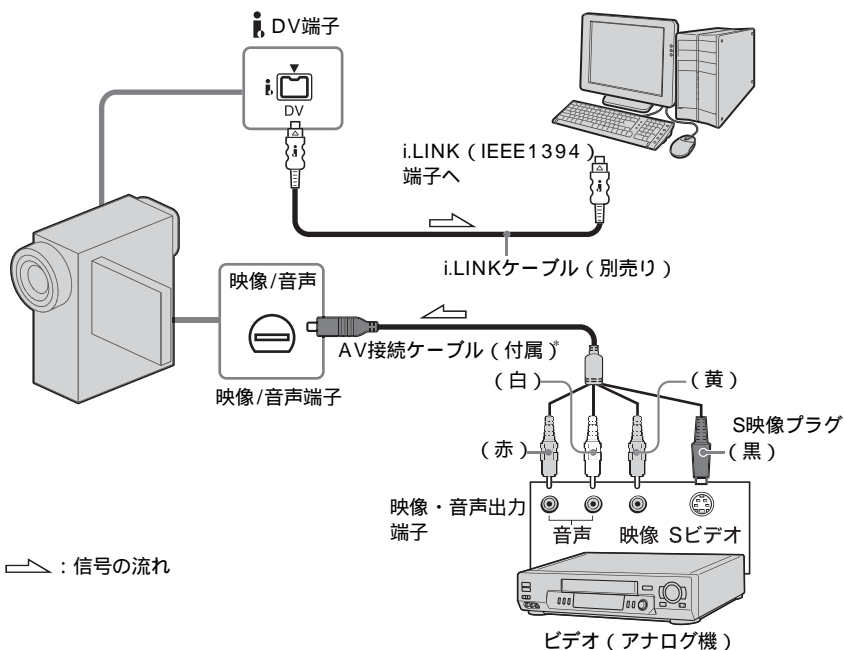
◆DVD作成を途中でやめるには

手順5のあと、本機画面の［中止］をタッチするか、手順7で本機画面の［作成中止］を選び、［はい］をタッチする。
ただし、本機画面に［終了処理中です］と表示される段階になってからは、DVD作成を中止できません。

ご注意

• 画像を取り込むまで、i.LINKケーブルを抜いたり、本機の電源スイッチを切り換えたりしないでください。
• 画像を取り込んだあと（本機画面に［変換］、［書き込み］が表示されているとき）、i.LINKケーブル（別売り）を抜いたり、本機の電源を切っても、パソコンはDVD作成を続けます。
• 次のとき、パソコンは画像の取り込みを中止し、その時点までのDVDを作成します。詳しくは「Click to DVDおまかせコース」のヘルプをご覧ください。
  ー テープの途中に10秒以上の無記録部分があるとき
  ー テープの日付データが先の画像よりも前の日付になっているとき
  ー テープの画像が通常サイズとワイドTVモードサイズで切り替わるとき
• 次のとき、本機を操作することはできません。
  ー テープ走行中
  ー“メモリースティック”に画像を記録中
  ー 本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定）］→［A/V入力→DV出力］の順にタッチし、［入］を選んだとき（DV方式の機器のみ）
  ー パソコンから「Click to DVD」を起動させたとき

その他の操作

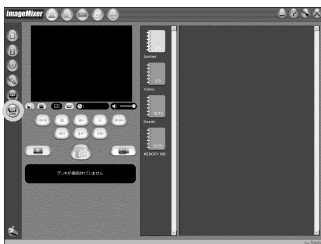
本機を経由してビデオをパソコンにつなぐ（DV方式の機器のみ）– デジタル変換機能

* 付属のAV接続ケーブルには映像プラグとS映像プラグがあります。お使いになる機器にあわせて使用する端子を設定する必要があります。詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

AV接続ケーブル（付属）とi.LINKケーブル（別売り）をつないで、ビデオなどのアナログ信号をデジタル信号に変換して出力し、パソコンなどのデジタル機にダビングできます。
本機は、［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［画面表示］の順にタッチし、お買い上げ時の設定（[パネル]）を選んだ状態で、液晶画面をタッチして操作します。詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

ビデオ信号の取り込みができるソフトウェア（ImageMixer Ver.1.5 for Sonyなど）をあらかじめパソコンにインストールしておいてください。
ここではImageMixer Ver.1.5 for Sonyを使った場合を例に説明します。

1　パソコンの電源を入れ、デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

2　（入力ボタン）をクリックする。

3　（i.LINK映像入力ボタン）をクリックする。

ちょっと一言

- USBケーブルで本機とパソコンをつないでもデジタル変換できます。その場合は（USB映像入力ボタン）をクリックします。

4　（設定ボタン）をクリックし、［DVC取り込みの設定］の［DVCの外部入力を使用する］にチェックを入れ、［OK］をクリックする。

5　i.LINKケーブル（別売り）で本機とパソコンをつなぎ、AV接続ケーブル（付属）で本機とビデオ（アナログ機）をつなぐ。

ご注意

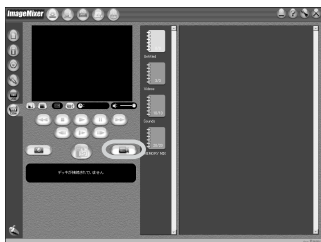
- 接続するときは、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

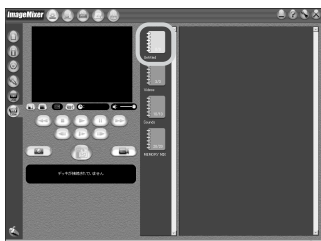
6　本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

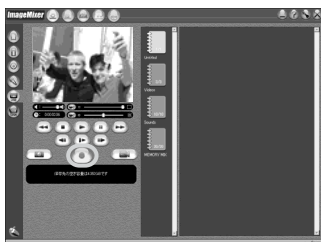
7　本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定)］→［A/V入力→DV出力］の順にタッチし、［入］を選ぶ。

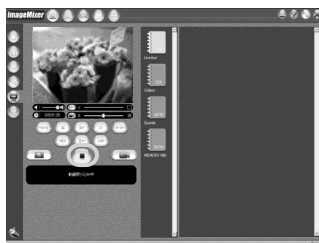
詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

その他の操作

次のページへつづく➡

8 （動画ボタン）をクリックする。

9 取り込み先のアルバムをクリックする。

10 ビデオ（アナログ機）の再生を始める。

11 取り込みを始める位置で、●（取り込みボタン）をクリックする。

●（赤色）が■（黒色）に変わります。

12 取り込みを終える位置で、■（停止ボタン）をクリックする。

13 ビデオ（アナログ機）を停止する。

ご注意

- 本機に入力される映像信号の状態によっては、本機から正しく画像を出力できないことがあります。
- 著作権保護の信号が記録されているソフトの画像は、本機を経由して出力しても、パソコンへ取り込めません。
- i.LINKケーブル（別売り）の代わりにUSBケーブルでもつなげますが、画像がなめらかに映らないことがあります。
- 端子の位置、ケーブルの形状は機種によって異なります。詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

故障かな？と思ったら

症状	原因と対処のしかた
本機がパソコンに認識されない。	➔パソコンと本機からケーブルを抜き、もう一度しっかりと差し込む。 ➔ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB ON/OFFスイッチを「ON」にする。 ➔ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションに正しく取り付ける。 ➔キーボード、マウス以外で、パソコンのUSB端子につながれている他の機器を取りはずす。
パソコンで本機から取り込んだ画像が見られない。	➔ケーブルを抜き、本機の電源を入れてから、もう一度つなぐ。 ➔本機の電源スイッチを「撮る-テープ」にして、［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［USB-撮る］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。
テープの画像がパソコン画面に表示されない。	➔ケーブルを抜き、本機の電源を入れてから、もう一度つなぐ。 ➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にして、［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［USBストリーム］を選ぶ。
テープの画像がMacintoshパソコン画面に表示されない。	➔Macintoshパソコンにテープの画像は取り込めないので、テープの画像をいったん“メモリースティック”にコピーしてから、パソコンに取り込む。
“メモリースティック”の画像がパソコン画面に表示されない。	➔“メモリースティック”の向きを確かめて、本機に奥までしっかりと入れる。 ➔i.LINKケーブルでは取り込めないため、USBケーブルで取り込む。 ➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にして、［P.メニュー］→［メニュー］→［ （基本設定）］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。 • テープ再生中や編集中など、本機を操作していると“メモリースティック”はパソコンに認識されません。 ➔本機の操作を終了してから、本機とパソコンをもう一度つなぐ。

次のページへつづく➡

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続してもImageMixer Ver.1.5 for Sonyで画像が表示されない。	➔USBドライバをインストールする前に、USBケーブルを使って、本機とパソコンをつないだため。以下の手順で、正しく認識されなかったドライバを削除してから、USBドライバをもう一度インストールする。 **Windows 98*/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合** * テープの画像は、Windows 98では動作保証されていません。 **1** 本機がパソコンにつながっているかを確認する。 **2** ［マイ コンピュータ］を右クリックしてから、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **3** ［デバイス マネージャ］のタブをクリックする。 **4** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［削除］をクリックする。 **テープのとき** • ［サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ］の中に［USB オーディオ デバイス］ • ［その他のデバイス］に［USB Device］ • ［ユニバーサル シリアル バスコントローラ］に［USB 互換デバイス］ **“ メモリースティック ” のとき** • ［その他のデバイス］の中の “ ？ ” マークのついた［？ Sony Handycam］か［？ Sony DSC］ **5** ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして、削除する。 **6** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **7** USBドライバをインストールし直す（8ページ）。 **ご注意** • ［USB オーディオ デバイス］、［USB Device］、［USB 互換デバイス］、［？ Sony Handycam］、［？ Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続してもImageMixer Ver.1.5 for Sonyで画像が表示されない。（つづき）	**Windows 2000をお使いの場合** **AdministratorかAdministrator権限のユーザー IDでログオンしてください。** **1** 本機がパソコンにつながっていることを確認する。 **2**［マイ コンピュータ］を右クリックしてから、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **3**［ハードウェア］のタブをクリックする。 **4**［デバイス マネージャ］をクリックする。 **5**［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］をクリックする。 **6** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［削除］をクリックする。 **テープのとき** •［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に［USB 複合デバイス］、［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］ •［USB オーディオデバイス］に［Composite USB Device］ •［その他のデバイス］に［Composite USB Device］ **“ メモリースティック ” のとき** •［その他のデバイス］に “ ？ ” マークのついた［？ Sony Handycam］か［？ Sony DSC］ **7**［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして削除する。 **8** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **9** USBドライバをインストールし直す（8ページ）。 **ご注意** •［USB 複合デバイス］、［サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ］、［Composite USB Device］、［？ Sony Handycam］、［？ Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

次のページへつづく➡

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続しても ImageMixer Ver.1.5 for Sonyで画像が表示されない。（つづき）	**Windows XPをお使いの場合** **コンピューターの管理者のユーザー IDでログオンしてください。** **1** 本機がパソコンにつながっていることを確認する。 **2** ［スタート］をクリックする。 **3** ［マイ コンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **4** ［ハードウェア］のタブをクリックする。 **5** ［デバイス マネージャ］をクリックする。 **6** ［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］をクリックする。 **7** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［削除］をクリックする。 **テープのとき** • ［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に［USB 複合デバイス］ • ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］に［USB オーディオデバイス］ • ［その他のデバイス］に［USB Device］ **“ メモリースティック ” のとき** • ［その他のデバイス］に “ ？ ” マークのついた［？ Sony Handycam］か［？ Sony DSC］ **8** ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして削除する。 **9** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **10** USBドライバをインストールし直す（8ページ）。 **ご注意** • ［USB 複合デバイス］、［USB オーディオ デバイス］、［USB Device］、［？ Sony Handycam］、［？ Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。
“ メモリースティック ” のアイコン（［リムーバブル ディスク］か［MemoryStick］）がパソコン画面に表示されない。	➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にする。 ➔本機に “ メモリースティック ” を入れる。 ➔1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している。正しくつなぐ（15ページ）。 ➔本機の液晶画面で［P.メニュー］→［メニュー］→［（基本設定）］→［USB-見る/編集］の順にタッチし、［標準-USBモード］を選ぶ。 • テープ再生中や編集中など、本機を操作していると “ メモリースティック ” はパソコンに認識されません。 ➔本機の操作を終了してから、本機とパソコンをもう一度つなぐ。

症状	原因と対処のしかた
ImageMixer Ver.1.5 for Sonyが正しく動作しない。	➔ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了し、パソコンを再起動する。
ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを使用中にエラーメッセージが出る。	➔本機の電源スイッチは、ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了させてから切り換える。
Image Transferが起動しない。	➔以下の手順で、“ メモリースティック ” の画像をパソコンに表示する。 **1** ［マイコンピュータ］をダブルクリックする。 **2** 新しく認識された［リムーバブル ディスク］（Windows XPでは［MemoryStick］）のアイコンをダブルクリックする。 表示されるまで時間がかかることがあります。 表示されないときは、USBドライバが正しくインストールされていない可能性があります。詳しくは「USBケーブルで接続してもImageMixer Ver.1.5 for Sonyで画像が表示されない。」（40ページ）をご覧ください。 **3** 画像ファイルをダブルクリックする。 **ちょっと一言** • Windows XPの初期設定では、［マイコンピュータ］内に［リムーバブル ディスク］が表示されていても、Image Transferは自動的に起動しません。この設定を解除するには、『“ メモリースティック ” の画像をパソコンに取り込む」の「Windows XPをお使いの場合は」（27ページ）をご覧ください。
付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、エラーメッセージが出る。	➔パソコンのディスプレイを次のように設定する。 **Windowsパソコンをお使いの場合** 800×600ドット、High Color（16bitカラー 65 000色）以上 **Macintoshパソコンをお使いの場合** 800×600ドット、32 000色モード以上
本機の液晶画面に［USBストリーミング中です　メモリースティックの記録・再生はできません］が表示される。	➔USBストリーミングが終わってから、メモリーミックス、“ メモリースティック ” への記録、メモリー再生の操作をする。
ビデオCDが作成できない。	• CD-RWは使えません。 • WINCDR Lite for Dataのインストールをしていない。ImageMixerのCDライティング機能を使うには、WINCDR Lite for Dataのインストールが必要です（10ページ）。 **ご注意** • 別のライティングソフトがすでにインストールされている場合、WINCDR Lite for Dataをインストールすると、正しく働かなくなることがあります。

次のページへつづく➡

症状	原因と対処のしかた
デジタル変換機能を使っているとき、アナログ機器の画像がパソコン画面に表示されない。	➔ImageMixer画面右上の （設定ボタン）をクリックし、［DVC取り込みの設定］の［DVCの外部入力を使用する］にチェックを入れ、［OK］をクリックする。
音声が出ない（USBケーブル使用時）。	• Windows 98のパソコンは、音声が出ません。 ➔パソコン環境によっては、音声が出ないことがあるため、以下の手順で設定を変更する。 **1** デスクトップにある［ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。 **2** （入力ボタン）をクリックする。 **3** （USB映像入力ボタン）をクリックしてから、（設定ボタン）をクリックする。 **4** ［音声キャプチャデバイス］からプルダウンメニューを表示させ、別のデバイスを選び、［OK］をクリックする。 **5** ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを閉じ、もう一度立ち上げる。 まだ音が出ないときは、もう一度手順1〜5を行って、再び設定を変更してください。
画像にノイズが出る。	➔データ量の多い画像では、横筋状のノイズが出ることがあるため、スライダーで調整する（左にするほどノイズが出にくくなりますが、画質は低下します）。 **スライダー** **ご注意** • クリックしたあとに画質が調整されます。このとき、調整のためにいったん画面が暗くなります。

索引

ア行

アルバム 28
インストール 8, 9, 11
オンラインヘルプ 22

カ行

書き込み用 DVD 35
画像取り込み（テープのとき） 19
画像取り込み（“メモリースティック”のとき） 26, 33
キャプチャ 21

タ行

デジタル変換機能 36
ドラッグ＆ドロップ 21

ハ行

ハンディカムステーション 14, 32
ビデオストリーミング 23
ビデオ CD 24
プレビュー 22

マ行

“メモリースティック” 26, 29, 33
メモリーミックス 29

アルファベット順

AVI フォーマット 25
CD-R 25
CD-ROM 8, 9, 11
CD-RW 25, 43
Click to DVD 34
DirectX 8.0a 10
DVD 作成 34
DVD-RW 35
DV 端子 16, 34
i.LINK ケーブル 13, 16, 34
Image Transfer 11, 26
ImageMixer Ver.1.5 for Sony 9, 19
Macintosh 2, 31
MICROMV 方式 2
PC カメラ 23
USB ケーブル 13
USB ストリーミング 22
USB ドライバ 8
VAIO パソコン 34
WINCDR Lite for Data 10
Windows 2, 19
Windows Media Player 26

お問い合わせ窓口のご案内

電話のおかけ間違いにご注意ください。

■ デジタルイメージングカスタマーサポート

デジタルハンディカムとパソコンの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-di/

■ テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。

また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話：0564-62-4979

受付時間：月〜金曜日　午前9時〜午後5時

（ただし、年末、年始、祝日を除く）

お電話される前にあらかじめ以下の内容をご用意いただきますとより迅速な対応が可能になります。

① **お客様のデジタルイメージングカスタマー ID**

（既にカスタマーご登録されたお客様にはカスタマー IDが発行されています）

② **本機の型名および製造番号**

（保証書などに記載されています）

■ ピクセラユーザーサポートセンター

ImageMixerに関するお問い合わせを受け付けています。

電話：072-224-0181

受付時間：月〜日曜日　午前9時〜午後5時

（ただし、年末、年始、祝日を除く）

http://www.imagemixer.com/

■ ハンディカムホームページ

ハンディカムの活用法やアクセサリー情報、パソコンへの画像取り込み方法を掲載しています。

http://www.sony.co.jp/cam/

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC (揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan